

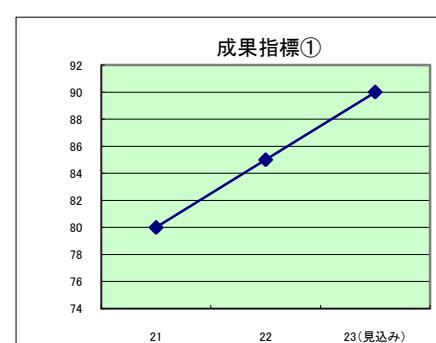
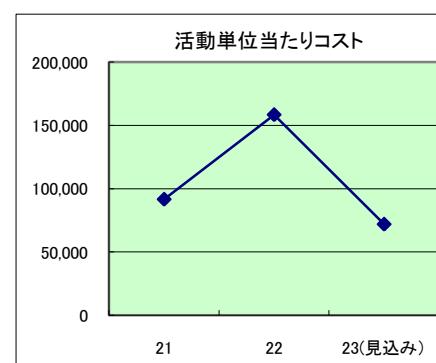
平成 23 年度 事務事業評価シート(平成 22 年度実施事業)

整理番号

市政01

事務事業名	南河内・健康ふれあいの郷構想関係事務			予算科目	会計		
総合基本計画	まちづくりの目標(章)	1	安全・安心、快適で住みやすいまち		款		
施策(節)	7	土地利用・市街地整備	項				
施策の方向	(3)	魅力ある交流拠点の推進	目				
関連する計画等	南河内・健康ふれあいの郷基本構想(大阪府策定)			事業			
事業の目的	対象(誰を・何を) 若者からお年寄りまでの誰も			作成部署	市長公室政策推進課		
事業の内容	意図(どういう状態にしたいのか) 豊かな自然と親しみながら、スポーツ等を楽しみ、また、ゆとりとうるおいのある居住環境を備えた整備を行う。 この地域は、道の駅の整備をはじめ、緑豊かな自然と親しみながら、ゆとりと潤いのある居住環境を備えた整備を行っており、最後に残されているスポーツゾーン北地区について、良好な市街地形成を図る。			連絡先	072-958-1111	内線 3511	
根拠法令等	地方住宅供給公社法、都市計画法(埴生野地区建築条例)						
事業開始時期	<input type="checkbox"/> 昭和 4 年開始 <input type="checkbox"/> 明確にはわからない <input checked="" type="checkbox"/> 平成 <input type="checkbox"/> 市制施行(昭和34年)以前より行っている			終了年度	平成 年度		
事業開始時からの状況変化	H4.10「大阪府南河内・健康ふれあいの郷」基本構想公表、H17.3まちびらき、H19.6スポーツゾーン南地区に道の駅開設、H21.10スポーツゾーン北地区にグラウンド・ゴルフ場開設						
市民や議会の要望							
実施手法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 補助金・助成金 <input type="checkbox"/> その他()						
委託先	<input type="checkbox"/> 市外郭団体委託 名称() <input type="checkbox"/> 民間委託 <input type="checkbox"/> その他			委託内容			

区分		21年度 (実績)	22年度 (実績)	23年度 (見込み)
事業費【1】 (千円)				
人件費【2】 (千円)		825	792	360
職員数	正規職員	0.11 人	0.11 人	0.05 人
	再任用職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	嘱託職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	臨時職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	超過勤務(参考) (時間)	1.00 時間	0.00 時間	0.00 時間
総事業費(【1】+【2】)【A】 (千円)		825	792	360
財源内訳	国費 (千円)			
	府費 (千円)			
	市債 (千円)			
	その他(手数料・使用料等) (千円)			
	一般財源 (千円)	825	792	360
活動指標(事業の活動実績)【B】 単位		21年度	22年度	23年度(見込み)
① 住民との協議等 回		9	5	5
②				
③				
活動単位当たりコスト(【A】/【B】①) 円		91,667 円	158,400 円	72,000 円
市民1人当たりコスト(【A】/人口) 円		7 円	7 円	3 円



成果指標 (事業目的の達成度を測る指標)	指標名		単位	指標設定の考え方		平成21年度		平成22年度		平成23年度	
	①	整備の進捗率 (式)		%	土地利用計画に基づき、整備する。	目標 実績	80	85	達成率(%)	90	
	②	(式)				目標 実績	80	85	100.0%		

市の 関 与 の 必 要 性	市の関与が必要な理由									評価	
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	必要性	分析・評価の説明
	法令上の義務	受益者が不特定多数	最低限の生活水準を確保	市民の不安を解消	社会的経済的弱者を対象	民間だけでは負担しきれない	民間だけでは供給不足	市の特色等を市内外へ発信	第三者にも受益がある	有	地域住民と協議の上、事業の推進を図る必要がある。
		○		○				○	○		

分析・評価	視点	分析のためのチェック点	はい	いいえ	該当なし	分析・評価の説明
	市民ニーズが高い		✓	□	□	ゆとりと潤いのある居住環境に対する市民ニーズが高まっている中、南河内・健康ふれあいの郷スポーツゾーン北地区の土地利用計画については、みどり豊かな自然と親しみながら、スポーツレクリエーションを楽しむことができるよう、地域住民と協議の上、進めていく必要がある。
	市民ニーズに比較してサービスの供給過剰となっていない		✓	□	□	
	社会情勢の変化に対応している		✓	□	□	
	他市の水準と比較しても、対象範囲や水準を見直す必要がない		□	□	✓	
	国・府の事業と重複していない		✓	□	□	
	事業を休止、廃止した場合の影響度が大きい		✓	□	□	
	緊急性が認められる		✓	□	□	
	単位コストが適切である(経年、他市比較など)		✓	□	□	住宅整備にかかる事業実施主体は開発事業者であり、市は地元住民のニーズとの調整を図りながら事業を推進していくものであり、事業費支出は伴っていない。今後、魅力あるまちづくりを形成する上で、市民等の意見も十分に聞きながら、事業を進めていく必要がある。
	受益者負担の割合は適当である		□	□	✓	
	人員を削減する余地がない		✓	□	□	
	事業費を削減する余地がない		✓	□	□	
	簡略化できる方法や手段がない		✓	□	□	
	市の他事業と重複していない		✓	□	□	
	民間活力(民間委託、NPO、ボランティア、PFIなど)の活用について検討の余地がない		□	□	✓	この地域の整備が進めば、魅力ある交流拠点としての整備が図られる。
	上位の施策(目的)が明確である		✓	□	□	
	上位の施策(目的)への貢献度が高い事業である		✓	□	□	
	成果を向上させる余地がない		□	□	□	
	市民の視点にたってサービスが提供されている		✓	□	□	計画の推進にあたっては、地元住民に対する説明会や自治会との調整などを行なながら事業の推進を図っている。
	事業の企画、立案に市民が参加している		✓	□	□	
	事業の実施に向けて、市民と情報の共有が図られている		✓	□	□	
	事業の実施について積極的に市民の意見を反映している		✓	□	□	
	事業の実施に市民の参加、協力が得られている		✓	□	□	計画的に事業の推進が図られた。
	達成度		✓	□	□	
	成果指標の目標値は適正である		✓	□	□	
	成果指標の実績値は目標値以上である		✓	□	□	
	成果指標は前年度より向上している		✓	□	□	

担当部局評価	総合評価
	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大・充実 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 方法改善 <input type="checkbox"/> 民営化・民間委託 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了
	評価の理由
	本事業は、良好な市街地形成を図るために、住民の意見を反映させることが必要な事業である。

今後に向けて(取組方針、具体的な改善改革案など)

市としては、良好な市街地形成を図るために、住民の意見を反映し、魅力あるまちづくりに努める。

行 事 本 部 評 価	総合評価	評価理由・意見
	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大・充実 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 方法改善 <input type="checkbox"/> 民営化・民間委託 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了	